日本善行会の歴史をふりかえる(その1)

令和の時代を迎え、改めてこれまでの日本善行会の大きな出来事等をふりかえるための写真と記事を今後随時掲載することとします。今回は、昭和三十四年の長寿善行者のつどいと昭和四十四年からの長寿善行者の総理訪問しています。

本会から顕彰された〝長寿善行者〟のつどい（七十歳以上の方々）は昭和三十四年（一九五九）九月十四日に初めて開かれ、二十二名のお年寄が東京都知事室に招かれて、安井誠一郎会長（都知事）から激励の言葉と記念の木盃とが贈られました。

昭和四十四年から四十六年までは長寿善行者は、佐藤総理を官邸に訪問している。皇太子同妃両殿下の御接見は、昭和四十五年から実現しました。

長寿善行者が佐藤総理を官邸に訪問 1969.9.15（S44）

長寿善行者と安井誠一郎会長（都知事）1959.9.14（S34）

明るいニュース

一般社団法人
日本善行会

〒100－0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL（03）3212－6996
FAX（03）3212－6998
URL:http//www.zenkoukai.or.jp
メール：info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人　相澤　克也

善行は、社会を照らすともしび。

福井県奥越支部発足（七十六番目）

この度、一般社団法人日本善行会福井県奥越支部の支部長という大役を任される事になりました松山正則と申します。

勝山市は福井県の奥越前の一角で人口二万三千余の小さな市ではありますが、恐竜の化石が発掘され福井県恐竜博物館が出来、大勢の方に来訪頂きようやく地名が広く知られるようになりました。支部の名称については勝山や恐竜など思案しましたが、広域圏に拡げ近隣市町村よりの会員様入会を願い奥越の地名に選択させていただいた次第です。

本部の皆様のお力添えやご指導を仰ぎ平成三十一年四月一日付で設立総会の開催の運びとなりました。少人数ではありますが、新元号に恥じないように善行精神を普及、高揚し愛の介を抗へ、明るい心豊かな生活の出来る社会環境づくりに寄与すべく目標を持って取り組む所存です。

今後とも本部並びに各支部の皆様のご指導ご支援を頂きたく新支部長としての挨拶とさせて頂きます。

千葉県支部新支部長の抱負

ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いします

支部長　川村　博章

さてこのたび、合田祐二さんの跡を受け千葉県支部の支部長になりました。ちょうど時代も「平成」から「令和」になり、新たな御代になりましたので、これまで諸先輩が大変なご苦労・ご努力の中で築かれてきた千葉県支部の数々のご功績、ご事業を引き継がせていただきながら、新たな令和の時代も、本会の目的である「善行は、社会を照らすともしび。宗教、思想、政治、国境を越えて、人間愛に生き、何時でも何処でも、誰にでもできる善行と国際親善の輪を広げ、みんなの幸せのために、明るく住みよい社会環境づくりに努めます。」を合言葉に、千葉県支部を盛り上げていこうと思います。

また、千葉県支部として取り組まなければならない様々な課題があるかと思います。まだまだ未熟者ゆえ、そういった課題、取り組むべき事項などがありましたら、是非、ご指摘・ご指導いただき、ご協力願えればと存じます。

ご支援・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

ふる里自慢

仙台支部

多賀城市は、宮城県の太平洋側のほぼ中央、東北最大の都市仙台市と日本三景・松島の中間に位置し、面積19.69K㎡、人口約六万三千人のまちです。

市名の由来にもなる「多賀城」は西暦七二四年陸奥国の国府が置かれ、奈良時代から平安時代にかけて、東北地方の政治・軍事そして文化の中心地として約三百年間存続しました。令和ゆかりの「梅花の宴」を開催した大伴旅人の子である万葉集編者の一人として知られる大伴家持も多賀城に赴任し、戦乱で荒廃した陸奥各地の復興に努め、多賀城で終焉を迎えたと言われています。

現在、市内には奈良の平城宮跡、福岡県の太宰府跡とともに日本三大史跡に数えられる「特別史跡多賀城跡附寺跡」のほか、日本三古碑の一つ「多賀城碑」、俳聖・松尾芭蕉も訪れた国指定名勝・重要文化財「壺碑」など数々の歴史文化遺産が点在しており、歴史の都「史都」として市内外から親しまれています。

多賀城碑の一角にある多賀城跡あやめ園は、シーズンになると東北随一の品種数である800種300万本のあやめが咲き誇り、「多賀城跡アヤメまつり」は、毎年六月中旬から二週間開催され、初夏の風物詩として県内外から多くの観光客が訪れます。

また夏には「多賀城ビアサミット」、秋には「史都多賀城万葉まつり」、冬には多賀城駅前でイルミネーション「悠久の史都の灯」が開催されるなど多賀城駅前を中心に、にぎわいで溢れています。

多賀城市は東日本人震災で甚大な被害を受けましたが、復興の柱として整備した復興工業団地「さんみらい・多賀城」には仙台名物・笹かまの工場見学、手焼き体験ができる企業も立地し、産業観光の役割も担っています。

是非多賀城市においでいただき、遠くいにしえの文化の香りにふれ悠久の風に吹かれて見ませんか。

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されております。広く会員を募集しております。